編 集 後 記

2023 年 5 月に新型コロナ感染症の分類が 5 類感染症の位置づけに変更されてから２年が経過しました。2022 年 2 月に始まったロシアのウクライナ侵攻は，現在も続いており長期化の様相を呈しています。さらに，猛暑による空調需要も増加傾向にあり，エネルギーや資源を取り巻く環境は，依然厳しい状況が続いています。

本学においては，2022年度からの段階的な教育・研究活動の再開に伴い，昨年度の総エネルギー投入量は 2023年度比で 0.7%の増加となり，コロナ禍前の 2019 年度と比較すると 6.5%減少しました。エアコンや照明のリプレイスなど，様々な省エネルギー対策を行ってきた成果であると認識しています。しかしながら，これまでに実施してきた省エネルギー対策を継続するだけでは，エネルギー使用量の削減目標を達成することはできません。

このような厳しい状況でありますが，名古屋工業大学では学生や教職員が一体となり，効果的にエネルギーを活用して大学の活動を活性化しつつ，SDGs の視点を意識しながら環境への過剰な負荷削減に努力し，環境問題をはじめとする社会の課題解決に貢献する教育および研究に邁進します。

最後ではありますが，本報告書の作成にご尽力いただきました教職員・学生の皆様に厚く御礼を申し上げます。

２０２５年９月　　名古屋工業大学環境対策委員会委員長　日原　岳彦

名古屋工業大学では，環境負荷低減に向けた活動の一環として，環境報告書を公表しています。

名古屋工業大学ホームページ掲載 URL
https://www.nitech.ac.jp/intro/kankyo/hokoku.html

なごや SDGs グリーンパートナーズ
エコ事業所認定書

環境報告書２０２５
対象範囲 ： 御器所団地　千種団地　多治見団地
対象期間 ： ２０２４年４月１日～２０２５年３月３１日
発 行 日 ： ２０２５年９月

編　集：名古屋工業大学環境対策委員会

委員長	副学長	日原　岳彦	准教授	安井　孝志
	理事・副学長	柿本　健一	学務課長	山中　利夫
	教授	石野洋二郎	学生生活課長	大村　由樹
	准教授	青木　　睦	経理課長	浅野　雅博
	准教授	伊藤　孝紀	施設企画課長	堀籠　利宏
	准教授	小松　義典	安全管理室長	長縄　崇
	准教授	保浦　知也		

お問い合わせ先 ： 国立大学法人名古屋工業大学　施設企画課
〒４６６－８５５５　愛知県名古屋市昭和区御器所町
TEL　０５２－７３５－５０５２　　FAX　０５２－７３５－５０５７
E-mail　kankyo_iken@adm.nitech.ac.jp

ものづくり　ひとづくり　未来づくり

名 古 屋 工 業 大 学

Nagoya Institute of Technology